

スピーチコンテスト・朗読発表会 神奈川大会

日本における中国語学習の普及と質の向上を目指し、日中両国の相互理解と友好の増進に貢献することを目的として開催します。本大会優秀者を全国大会に推薦します。地区大会のため、神奈川県に在住、通学、通勤している方に限ります。スピーチコンテストと朗読発表会の3部門を開催します。

1 スピーチコンテスト部門：「大学生部門」「高校生部門」「一般部門」から優秀者を選考・表彰し、その中から各1名を全国大会へ推薦いたします。（全国大会出場にはテープの再審査あり）

- (1) 日 時 2016年10月16日(日) 13:00~17:00
 (2) 会 場 地球市民かながわプラザ1F会議室 (JR根岸線本郷台駅徒歩3分)

《出場資格》「大学生部門」「高校生部門」「一般部門」の共通事項

*以下のいずれかの条項にあてはまる者は出場できない。

- ①日本国籍を有しない者②中国語を母語とする者及び中国語を母語として学んだ経験がある者③中国語を母語とする同居家族がいる者、又はいた者④中国語を母語として授業を行っている学校(中華学校など)に在学中の者、又は卒業した者⑤業務として中国語を日常的に使用したことのある者、又は現在使用している者⑥過去、全国大会において優勝し中国旅行の招待を受けた者

「大学生部門」のみの出場不可条項

- ①日本の大学(含短大)、大学院、専門学校(※注1)、高専4年生以上に在学していない者
 ②中国語を日常語とする地域に継続6ヶ月以上滞在したことのある者(ただし留学は除く)
 ③出場時の年齢が40歳以上の者(「一般部門」から出場すること)

※注1 専門学校とは、「専門士」の資格を与えられる学校を指す

「高校生部門」のみの出場不可条項

- ①日本の高校に在学していない者 ②中国語を日常語とする地域に継続6ヶ月以上滞在したことのある者

「一般部門」のみの出場不可条項

- ①2001年4月2日以降に生まれた者(すなわち中学生以下) ②中国語を日常語とする地域に6ヶ月以上滞在したことのある者
 ③大学もしくは大学院に在学している者(ただし、出場時の年齢が40歳以上の場合はこれには限らない)

《審査基準》

- ①中国語の運用が正確であるか ②発音、イントネーションが正確かつ流暢であるか
 ③内容がテーマに沿っているか、スピーチとして構成と論旨が適切であるか ⑤内容が理解されていて、質疑応答の際に説明できるか

- (3) 内 容 (各部門共通) **自由テーマ(5分以内)** (スピーチ終了後、審査委員との中国語による質疑応答がある)
 (4) 審 査 一般社団法人神奈川県日中友好協会が委嘱する審査委員による審査

応募方法 氏名/住所/電話/職業/学校名(学生のみ)/年齢/部門/演題(日本語と中国語)を郵送又はFAX、Eメールで**8月31日(水)**までにお知らせ下さい。★原稿はA4版横書き(中文、日文共に)を**9月23日(金)**までに郵送又はメールに添付して下さい。文字数は5分の発表で大体**1000字**を目安にしてください。

主 催 一般社団法人神奈川県日本中国友好協会 〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 地球市民かながわプラザ
 電話 045-896-0124 FAX 045-896-0125 Eメール info@kanagawa-jcfa.jp

切 り 取 り

第34回中国語スピーチコンテスト出場申込書

No. _____

ふりがな 氏名	男 女	職 業	
住 所	〒	電 話	自宅 携帯
学校名	*学生のみ (学年)	年 齢	歳
部 門	中学生・高校生の部	大学生・大学院生の部	一般の部
演 題	日本語	中国語	

2 朗読発表会部門 :中国語学習を始めて一定期間以内の者を対象とし、更なる中国語の普及と質の向上を目的とします。課題文を朗読していただき、「中学生・高校生の部」「大学生・大学院生の部」と「一般の部」の3部門から優秀者を選考・表彰し、その中から1名を全国大会へ推薦いたします。(全国大会出場にはテープの再審査あり)

(1) 日 時 10月16日(日) 10:00~12:00

(2) 会 場 地球市民かながわプラザ1F会議室(JR根岸線本郷台駅徒歩3分)

《出場資格》「大学生・大学院生の部」「中学生・高校生の部」と「一般の部」の共通事項

*以下のいずれかの条項にあてはまる者は出場できない。

- ①日本国籍を有しない者 ②中国語を母語(※注1)とする者及び中国語を母語として学んだ経験がある者
 - ③中国語を母語とする同居家族がいる者、またはいた者
 - ④中国語を母語として授業を行なっている学校(中華学校など)に在学中の者、又は卒業した者
 - ⑤中国語を日常的に業務上・生活上で使用したことのある者、又は現在使用している者
 - ⑥中国語を日常語とする地域に継続1ヶ月以上滞在した経験のある者
 - ⑦高校、大学、専門学校において中国語を学科専攻している者(過去に専攻していた者も含む)の内で学習期間2年を超えている者 ⑧学科専攻以外の者(第二外国語、中国語教室等で学習)の内で、学習期間4年を超えている者
- 但し「一般部門」出場者に関しては、60歳以上で初めて中国語学習を始めた者は学習期間を問わない。

※注1 母語とは、その者の生活環境においてしようされてきた言葉(最初に自然に身に着けた言葉)

「大学生・大学院生の部」「中学生・高校生の部」のみの出場不可共通事項

- ①日本の該当する学校(専門学校含む※注1)に在学していない者(専門学校生、高専4年生以上は大学生・大学院生の部とする。) ※注1 専門学校とは、「専門士」の資格を与えられる学校を指す

《審査基準》

発音、イントネーションが正確かつ流暢であるか

(3) 課題文 協会ホームページからダウンロードしてください。

(4) 審査 一般社団法人神奈川県日中友好協会が委嘱する審査員による審査

応募方法

氏名/住所/電話/職業/学校名(学生のみ)/
年齢/部門を郵送又はFAX、Eメールで8月31日(水)までにお知らせ下さい。
出場者申込者には個別に折り返し課題文を送付致します。

主催

一般社団法人神奈川県日本中国友好協会

電話 045-896-0124 FAX 045-896-0125

Eメール info@kanagawa-jcfa.jp



切り取り

第34回中国語朗読発表会出場申込書

No. _____

ふりがな 氏名	男 女	職 業	
住 所	〒	電 話	(自宅) (携帯)
学校名	※学生のみ (学年)	年 齢	歳
部 門	中学生・高校生の部	大学生・大学院生の部	一般の部